

● 支所・主な施設への直通電話 ●

- | | | |
|---------------------|-----------------------------|--------------------------|
| ■ 地域振興課 TEL 71-1912 | ■ 教育委員会分室 TEL 71-1917 | ■ 国保診療所 医科 TEL 88-0127 |
| ■ 市民福祉課 TEL 71-1914 | ■ 佐治町コミュニティセンター TEL 88-0228 | ■ 歯科 TEL 88-0818 |
| ■ 産業建設課 TEL 71-1916 | ■ さじアストロパーク TEL 89-1011 | ■ 佐治人權福祉センター TEL 88-0806 |
| ■ さじ保育園 TEL 88-0850 | ■ 佐治小学校 TEL 88-0351 | ■ 千代南中学校 TEL 87-2014 |

令和6年9月1日現在(前月比) 人口 / 1,521人(-2) 男 / 718人(-1) 女 / 803人(-1) 世帯数 / 715世帯(-1)

記念講演で宇宙探査のロマンに迫る 8月18日(日)



30周年記念講演会での講演風景

さじアストロパーク30周年記念講演会で、小惑星探査機「はやぶさ2」を指揮された津田雄一さんを講師に迎え、小惑星リュウグウの砂粒を地球に持って帰るといった目的の達成に向けて、工夫を重ねたことなど当時の挑戦の話がありました。講演の参加者は、宇宙探査のロマンに存分に触れる時間となりました。

明治大学生が佐治町で梨の収穫を体験 8月27日(火)



梨の収穫作業に取り組む明治大学生

明治大学農学部の学生9人が、佐治町で民泊や梨の収穫作業を体験するフィールドワークに臨みました。民泊先では田舎暮らしにもすぐに慣れ、梨の収穫では、台風が近づく中少しでも農家の役に立ちたいと精力的に収穫に関わってくれました。これを機に、卒業しても是非佐治町に遊びに来てください。

タイムカプセル開封で卒業生集う 8月25日(日)

佐治小学校統合50周年記念事業として、10年前の卒業生による40周年タイムカプセルの開封作業が行われました。作業に集まった卒業生は、思い出の詰まった品を見ると懐かしいと声を上げていました。開封された当時の品々は、来年1月10日(休業日等を除く)まで小学校でご覧いただくことができます。



タイムカプセル開封で集まった卒業生や佐治小児童

町民グラウンド・ゴルフ大会で大熱戦 8月25日(日)

町民グラウンド・ゴルフ大会が、9チーム、54人の参加を得て開催されました。熱戦が16ホールで繰り広げられ、4組(高山)チームが優勝されました。おめでとうございます。また、選手の皆さん、大会運営にご協力いただいた各組の組長、体育委員、町民グラウンド・ゴルフ部の皆さん有難うございました。



町民グラウンド・ゴルフ大会で優勝された4組チーム

「皆が力を合わせ、台風第7号からの復興を誓う」 多くの方のご来場のもと、「佐治復光祭」を8月25日に開催



午前のステージでは、飛び跳ねながらかわいらしく踊るさじ保育園による「さじっこ花笠踊り」、佐治を想って作られた歌「五つのたからもの」を心を入れて歌う佐治小学校による全校合唱、全日本吹奏楽コンクール県大会において金賞を収められた千代南中学校吹奏楽部による演奏、千代南中学校山下仁聖さんによる昨年の台風発生当時の佐治町内の被害状況や現在までの復旧状況を地図でまとめた研究の発表がありました。

午後のステージでは、地元巖流太鼓による勇壮な「躍動、流星」の演奏、我龍天晴による見る者を魅了する躍動感あふれる「しゃんしゃん傘踊り」の踊り、今が旬のサウンドクリエイターで佐治町と縁のある井谷優太さんコンサートと盛りだくさんの演目が披露されました。また、10を超える出店を得て佐治マルシェも開催され、皆が集い喜び合う祭になりました。最後に、全員で和紙入り風船を空に放ち、佐治町の早期の復興を誓いました。



医学部生が佐治診療所で実習

自治医科大学医学部5年生の2人が、9月4日佐治診療所医科で臨床実習を行いました。今回の実習生の漆原昂希さん、遠藤奈々さんは、三原周医科医長の指導のもと地域医療の現場での医療活動の実習の中で、「お年寄りが多いという印象だった」「検査等が限られる中での医療行為の難しさを感じた」との実感でした。今後経験を積み、地域医療に携わる鳥取県の医者になられることを期待



漆原さん(右)と遠藤さん(中) しています。



オートショックAEDについて



2021年7月にオートショックAEDが認可されました。従来のAEDと異なる点は、電気ショックが必要と判断された場合には、患者から離れるよう音声ガイドが流れ、カウントダウンまたはブザーの後に電気ショックが自動で実施されます。



- オートショックAEDを使用するポイント(従来と同様)
- 「反応がない」かつ「呼吸がない」人に使用します。
- 救助者が電気ショックの際に患者から離れることが遅れた場合、救助者が放電エネルギーにより感電する恐れがあるので、使用時は「音声メッセージを聞くこと」がより重要になります。

【問合せ先】八頭消防署用瀬出張所 ☎ 87-3111

10月はまだ出水期 防災対策を怠りなく

出水期とは台風や集中豪雨などによる大雨で河川が増水しやすい時期をいい、鳥取県では出水期を6月10日から10月20日までとされています。そのため、10月はまだ出水期の期間中ですので、配布している「総合防災マップ2020年度保存版」を参考に

災害に備えましょう。

- ・指定緊急避難場所 マップP52～55
- ・非常持出品・備蓄品 マップP65



支所敷地内にサルノコシカケ科のキノコ自生

支所駐車場の切株に、サルノコシカケ科に属するキノコが自生していました。サルノコシカケとは、一般に半円形から扇形の傘を持ち、木質で硬いキノコの総称で、このように呼ばれているキノコは681種あるそうです。現在、枯れた木の分解者として活躍してくれています。敷地内に自生したサルノコシカケ

